

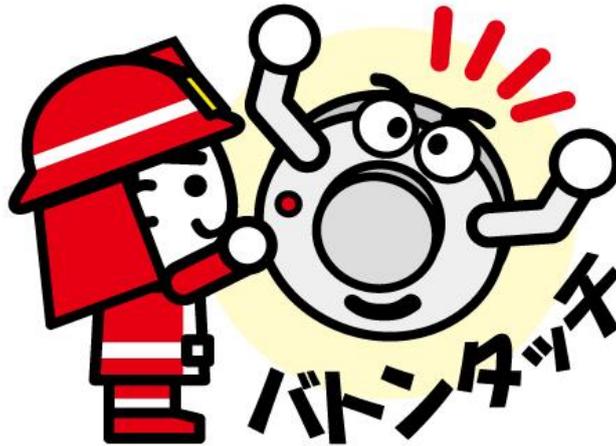
令和3年上半期

(令和3年1月1日～6月30日)

# 火災と救急・救助

〔広域圏内〕

10年  
おつかれさま



八戸地域広域市町村圏事務組合

消 防 本 部

# 目 次

## 火災概況

1 火災発生状況	1 ページ
2 損害額	2 ページ
3 死傷者	2 ページ
4 出火原因	3 ページ
5 月別火災発生状況	4 ページ
6 市町村別火災発生状況	5 ページ

## 救急概況

1 救急出動状況	6ページ
----------	------

## 救助概況

1 救助出動状況	7ページ
----------	------

# 広域圏内の火災概況

(令和3年1月1日～6月30日)

## 1 火災発生状況

令和3年上半期の火災の発生状況は、総出火件数が62件で、前年に比べ5件の減少となっている。

火災種別では、建物火災29件(前年比2件減)、林野火災5件(同7件減)、車両火災3件(同1件増)、船舶火災はなく(同1件減)、その他の火災25件(同4件増)となっている。

焼損棟数は、50棟(同21棟減)、り災世帯は27世帯(同7世帯増)、り災人員は50人(同3人増)、死者は4人(同3人増)で、負傷者は22人(同8人増)となっている。

損害額は8,094万5千円(前年比2,184万8千円減)となっている。

△は減少

区 分		令和3年(A)	令和2年(B)	増 減 (A)-(B)
総 出 火 件 数		62	67	△ 5
火 災 種 別	建 物	29	31	△ 2
	林 野	5	12	△ 7
	車 両	3	2	1
	船 舶		1	△ 1
	航 空 機			
	そ の 他	25	21	4
焼 損 棟 数 (棟)		50	71	△ 21
程 度	全 焼	17	36	△ 19
	半 焼	2	2	
	部 分 焼	18	21	△ 3
	ぼ や	13	12	1
り 災 世 帯		27	20	7
程 度	全 損	10	7	3
	半 損			
	小 損	17	13	4
り 災 人 員 (人)		50	47	3
死 者 (人)		4	1	3
負 傷 者 (人)		22	14	8
建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )		2,265	4,089	△ 1,824
建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )		234	266	△ 32
林野焼損面積 (a)		29	618	△ 589
損 害 額 (千円)		80,945	102,793	△ 21,848
種 別	建 物	68,746	95,622	△ 26,876
	林 野	959	3,016	△ 2,057
	車 両	609	820	△ 211
	船 舶		3,005	△ 3,005
	航 空 機			
	そ の 他	10,631	330	10,301

## 2 損害額(火災種別1件あたり)

火災種別1件あたりの損害額は、建物火災が237万1千円(前年比71万4千円減)、林野火災が19万2千円(同5万9千円減)、車両火災20万3千円(同20万7千円減)、船舶火災はなく(同300万5千円減)、その他の火災が42万5千円(同40万9千円増)となっている。

### ◇ 損害額 ◇

△印は減少  
単位:千円

区 分	令和3年(A)	令和2年(B)	増 減 (A)－(B)
全 火 災	1,306	1,534	△ 228
建 物 火 災	2,371	3,085	△ 714
林 野 火 災	192	251	△ 59
車 両 火 災	203	410	△ 207
船 舶 火 災		3,005	△ 3,005
航 空 機 火 災			
そ の 他 火 災	425	16	409

## 3 死傷者

火災による死者は4人(前年比3人増)で、負傷者は22人(同8人増)であった。負傷者の内訳は、消防団員1人(同同数)、応急消火義務者が16人(同3人増)、その他が5人(同5名増)となっている。

### ◇ 死傷者 ◇

△は減少  
増 減  
(A)－(B)

区 分	令和3年(A)	令和2年(B)	増 減 (A)－(B)
死 者 数	4	1	3
放火以外	2	1	1
放 火	2		2
負 傷 者 数	22	14	8
消防吏員			
消防団員	1	1	
応急消火義務者	16	13	3
消防協力者			
その他	5		5

※死者の放火及び負傷者のその他欄には、放火による自殺、巻添え、心中及び殺人も含む。  
※応急消火義務者とは、火災の現場にいる者で、次に該当する者をいう。

- (1) 火災を発生させた者
- (2) 火災の発生に直接関係がある者
- (3) 火災が発生した建物等の居住者又は勤務者

#### 4 出火原因

火災の出火原因別発生状況は、第1位が「放火」で12件、第2位が「たき火」で10件、第3位が「電灯・電話等の配線」で5件、第4位が「たばこ」で4件、第5位が「ストーブ」「火入れ」で各3件、上位6件で全出火件数の約6割となっている。

#### ◇ 出火原因 ◇

△は減少

順位	原因	令和3年		令和2年		増減 (A)-(B) 件数
		件数(A)	割合(%)※	件数(B)	割合(%)※	
	合計	62	100	67	100	△5
1	放火	12	19.4	6	9.0	6
2	たき火	10	16.1	11	16.4	△1
3	電灯・電話等の配線	5	8.1	4	6.0	1
4	たばこ	4	6.5	11	16.4	△7
5	ストーブ	3	4.8	8	11.9	△5
	火入れ	3	4.8	4	6.0	△1
7	放火の疑い	2	3.2	4	6.0	△2
	こんろ	2	3.2	2	3.0	
	焼却炉	1	1.6	3	4.5	△2
	排気管	1	1.6	1	1.5	
	取灰	1	1.6			1
	溶接機・切断機	1	1.6			1
	こたつ	1	1.6			1
	マッチ・ライター			2	3.0	△2
	配線器具			1	1.5	△1
	灯火			1	1.5	△1
	煙・煙道			1	1.5	△1
	衝突の火花			1	1.5	△1
	電気機器					
	かまど					
	電気装置					
	その他	12	19.4	5	7.5	7
	不明	4	6.5	2	3.0	2

※割合(%)は、四捨五入の関係で必ずしも表中の合計が100%には、なっていない。

## 5 月別火災発生状況

火災の月別発生状況は、4月が21件で最も多く全体の33.9%を占めており、次いで3月が14件となっている。

春季(3~5月)の発生件数は43件で、全出火件数の69.4%を占めている。

月別の損害額は、5月が2,379万3千円で最も多く、全損害額の29.4%を占め、次いで3月、6月の順となっている。

### ◇ 月別火災発生状況 ◇

区分 月別		出火件数						焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)	
		合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機						そ の 他	建 物 (m <sup>2</sup> )		林 野 (a)
合計	62	29	5	3			25	50	27	50	4	22	2,499	29	80,945	
	67	31	12	2	1		21	71	23	47	1	14	4,355	618	102,793	
1月	7	4		2			1	8	5	8	1	3	661		12,367	
	6	4			1		1	10	4	12			537		22,586	
2月	4	2		1			1	2	2	3		2	1		776	
	5	5						10	3	7			826		5,386	
3月	14	6	2				6	13	7	14	2	4	640	21	17,769	
	10	6	1				3	14	3	7	1	3	498	5	34,528	
4月	21	8	1				12	14	7	15	1	5	464	1	11,928	
	11	4	3	1			3	8	4	7		8	987	43	9,120	
5月	8	6	2					10	5	9		7	703	7	23,793	
	26	9	7				10	23	6	11		3	1,312	568	17,937	
6月	8	3					5	3	1	1		1	30		14,312	
	9	3	1	1			4	6	3	3			195	2	13,236	

## 6 市町村別火災発生状況

市町村別の発生状況は、八戸市が36件で全体の58.1%を占め、おいらせ町が8件、南部町が6件、五戸町が5件、三戸町が3件、田子町と階上町が各2件となっている。

前年と比較すると、五戸町が4件減少、八戸市と階上町が各3件減少、新郷村が2件減少、三戸町、田子町及び南部町は各1件増加となっている。

各市町村の損害額は、八戸市が3,466万円で最も多く全損害額の42.8%を占め、次いで南部町が2,265万1千円、田子町が1,028万2千円と続いている。

### ◇ 市町村別火災発生状況 ◇

上段:令和3年 下段:令和2年

区分 市町村	出火件数							焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他						建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
合 計	62	29	5	3			25	50	27	50	4	22	2,499	29	80,945
	67	31	12	2	1		21	71	23	47	1	14	4,355	618	102,793
八戸市	36	22	3	1			10	30	20	35	3	20	1,022	22	34,660
	39	19	6	2	1		11	32	14	26		9	2,202	150	58,525
三戸町	3	1					2	1	2	4			4		40
	2	1	1					3	2	4		2	190	2	4,872
五戸町	5			1			4								445
	9	3					6	12	2	7	1	1	523		4,814
田子町	2		1				1							1	10,282
	1	1						2					233		3,693
南部町	6	3		1			2	10	3	5		2	813		22,651
	5	2	1				2	4					224	19	10,677
階上町	2	1					1	2	1	2	1		380		7,740
	5	1	4					2	2	2		1	111	402	13,130
新郷村															
	2	2						9	1	3		1	582	45	5,225
おいらせ町	8	2	1				5	7	1	4			280	6	5,127
	4	2					2	7	2	5			290		1,857

# 広域圏内の救急概況

(令和3年1月1日～6月30日)

## 1 救急出動状況

令和3年上半期の救急出動は5,948件で、前年に比べ21件の増加、医療機関への搬送人員は5,539人で31人の増加となっている。一日の平均出動件数は32.9件、43.8分に1件の割合で出動したことになる。

事故種別の出動件数で最も多いのは、急病の4,213件(前年比52件増)で、次いで一般負傷671件(同18件増)、転院搬送564件(同29件減)、交通事故239件(同29件減)となっている。

覚知から現場到着までに要した平均時間は9.8分、覚知から医療機関収容までに要した平均時間は39.9分となっている。

### ◇ 救急出動状況 ◇

△印は減少

	出動件数			搬送人員			
	令和3年 (A)	令和2年 (B)	増減 (A)-(B)	令和3年 (A)	令和2年 (B)	増減 (A)-(B)	
合計	5,948	5,927	21	5,539	5,508	31	
火災	55	61	△6	22	14	8	
自然災害	1	3	△2	1	3	△2	
水難事故	6	6			2	△2	
交通事故	239	268	△29	237	260	△23	
労働災害	46	50	△4	46	50	△4	
運動競技	26	17	9	26	17	9	
一般負傷	671	653	18	637	619	18	
加害	17	20	△3	14	18	△4	
自損行為	77	60	17	57	42	15	
急病	4,213	4,161	52	3,936	3,894	42	
その他	転院搬送	564	593	△29	562	589	△27
	医師搬送	15	23	△8			
	資器材等輸送						
	その他	18	12	6	1		1

(注)事故種別中「その他のその他」には、誤報・虚偽等を含む。

## 広域圏内の救助概況 (令和3年1月1日～6月30日)

### 1 救助出動状況

令和3年上半期における救助出動は36件で、前年に比べ3件減少し、救助人員は27人で9人増加となっている。

事故種別では、火災が3件(前年比3件増)、交通事故が16件(同7件減)、水難事故が7件(同3件増)、機械による事故が1件(同1件減)、建物等による事故が2件(同1件減)、その他の事故が7件(同数)となっており、交通事故による救助出動が全体の44%を占めている。

事故種別毎の救助人員は、交通事故が14人、水難事故が5人、機械による事故が1人、建物等による事故が3人、その他の事故が4人となっている。

#### ◇ 救助出動状況 ◇

△印は減少

種別	区分	出 動 件 数			救 助 人 員		
		令和3年 (A)	令和2年 (B)	増 減 (A)-(B)	令和3年 (A)	令和2年 (B)	増 減 (A)-(B)
合計		36	39	△ 3	27	18	9
火災		3		3			
交通事故		16	23	△ 7	14	8	6
水難事故		7	4	3	5	3	2
自然災害							
機械による事故		1	2	△ 1	1	2	△ 1
建物等による事故		2	3	△ 1	3	2	1
ガス及び酸欠事故							
その他		7	7		4	3	1